

活動結果報告書

令和7年5月20日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 川崎 俊之

下記のとおり報告します。

日 程 令和7年5月15日(木曜日)～5月16日(金曜日)

活動先

大野市、越前町、坂井市、おおい町の各役場

活動目的

絆住、定住の推進活動について

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用い

る。）

本報告書の詳細については、別紙参照を
お願いいたします。

移住定住についての視察報告書

視察先と日程

5月15日（木） 大野市地域文化課 越前町定住促進課

5月16日（金） 坂井市移住定住推進課 おおい町まちづくり課

1 大野市

移住定住への主な支援策

○ 移住情報の発信

移住定住応援サイトを開設し、移住に関する情報を発信している。

施策をパッケージ化し、支援策が見える化。

○ 移住相談窓口の開設

移住希望者からの問い合わせに対応するため、行政、民間が協働で相談窓口を開設中。

移住体験プログラムやワークステイ等の体験・案内を提供。

○ 就職活動に対する支援

移住就職等支援金の支給。

大野に移住するために行う就職活動や住居探しに係る交通費を支援。

○ 住まいの確保への支援

空き家情報バンクによる中古物件情報の提供。

移住者の住宅取得、リフォーム工事費用を補助。

特徴的なものは、市では奥越前まんまるサイトに移住相談業務や現地案内業務を委託している所です。(移住して23年経過しているご夫婦)

2 越前町

子育て移住体験ツアーを2024年11月2日(土)～3(日)に実施。

福井県外にお住まいの方で子育て世帯や子育てを希望している家族が参加対象。

参加費は無料、募集定員は、5組20名程度(抽選)

また、年間を通して空き家をモデルハウスとしてリノベーションした2つの施設で移住体験ができる。

使用期間は、3日以上7日以内の期間利用できます。

施設使用料は無料です。

体験プログラムは、季節に合わせた12のプログラムがあります。

詳しくは、資料を添付します。

3 坂井市

坂井市の移住体験ツアー（オーダーメイドでご案内）

お試し移住用の一軒家を無料で貸し出しています。

利用期間は、1泊2日～13泊14日

また、ふく育県留学として、保育園利用や小学校体験入学が出来ます。

坂井市は、移住促進に特化したランディングページをネットで公開している。

市の移住促進に関する課題解決に取り組んだ立教大生2人が企画、制作をしたもの

で、市の「オーダーメイド型移住体験ツアー」への入口になっています。

4 おおい町

おおい町でも住宅や古民家で移住体験の取り組みをしています。

使用期間は、3日以上～7日以内

施設の使用料は、無料で生活に必要な備品は供えられています。

毎年10組が参加している内1組が移住されています。

(まとめ)

移住定住政策、事業はすべての全国自治体が苦勞しながら進めています。

移住定住者を増やしていくために、国、県、市の移住支援金等を利用することは大事ですが、先ずは、自分たちの自治体を知ってもらうことが大切です。移住定住希望者が越前市に足を踏み入れない限りは本当の良さは伝わらないので、行政だけでなく民間と協働しアイデアを出し合いながら進めていくことが重要です。

越前市議会議員 川崎 俊之

活動結果報告書

令和 7 年 1 0 月 2 8 日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 川崎 俊之

下記のとおり報告します。

日 程 令和 7 年 1 0 月 2 8 日(火曜日)

活動先	越前市
活動目的	川崎俊之「市議会便り」

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

川崎俊之「市議会便り」	
印刷業者	みなかみや印刷
支払金額	264,000 円
発行数	13,585 枚
内 容	別紙のとおり
新聞折込	福井新聞折りこみセンター
支払金額	90,640 円
折込枚数	12,875 枚

川崎としゆき

越前市民のみなさんに議員・議会活動をご理解していただく、努力をしていきます



議員・議会活動



産業建設委員会行政視察



鯖江市議会・越前市議会議員懇談会



個人での移住・定住について
県内自治体へ視察



公共交通対策特別委員会
モニター意見交換会



越前市少年少女レスリング大会



市内企業の方と武生中央公園の掃除

令和7年 9月定例会：決算特別委員会産業建設分科会での質問
令和6年度越前市一般会計歳入歳出決算について

単独道路維持改修事業について

川崎としゆき この事業の概要と主な維持改修は！

答弁 道路施設の老朽化が進行しているため、通学路の危険箇所や緊急措置が必要な箇所を中心に計画的に改修し、安全安心な道路交通を確保しています。
(例：道路の舗装補修・ガードレール設置・側溝改修)

河川維持管理事業(河川監視カメラの増設)について

川崎としゆき この事業の概要とカメラの設置箇所は！

答弁 近年、短時間での局所的な集中豪雨が頻繁に発生し、河川の氾濫等の危険性が高まっていることから、河川の状況をリアルタイムに監視する。河川カメラを増設し、大雨時の早期対応や被害軽減を図ります。
設置場所(3台)：小松川(西地区)ハケ川(国高地区)春日野川(王子保地区)

市営住宅改善事業と市営住宅管理営繕事業について

川崎としゆき 今回の市営住宅の耐震化・長寿命化を行った団地は！
又、現在(R6年度)の管理団地数・募集戸数・申込者数は！

答弁 今回の改善事業は5つの団地です。
管理団地数23団地 募集戸数76戸 申込者数36人です。
川崎としゆき 空き戸数が多く4～5階の団地には、特に高齢者の方が住みにくい状況であり、今後の市営住宅の適正(在り方)な方向性を示していくべき！

- 他の質問
- ◎観光推進事業(大河ドラマ館を起点に回遊)について
 - ◎中心市街地活性化事業(まちなか商業にぎわい支援業務委託料)について
 - ◎たけふ菊人形事業について
 - ◎観光イベント支援事業(サマーフェスティバル)について
 - ◎脱炭素社会実現事業について
 - ◎森林環境譲与税事業について



吉野瀬川ダム工現場へ



日野ベンチャーズ

武生めん類組合

市長への各団体の要望



坂口地区・北日野地区(草かり・枝打ち)

各地域でのボランティア活動



越前市民体育大会へ

令和7年

9月定例会：一般質問より

市長の政治姿勢について

川崎としゆき

市長の答弁

市長として1期4年間の総括は！

市の職員と一緒に取り組むことによっていろんなチャレンジを通じて一人一人の職員や組織全体が大きく成長したと思っています。市民の皆様のご理解、ご協力そして議会との議論を通じて今後発展していく基盤が出来上がったと感じています。

川崎としゆき

市長の答弁

市長選に向けての決意は！

市民の皆様が幸せを実感できるふるさとをつくるためにこれまで国、県に対して積極的な働きかけをして、なるべく一般財源を使わずに実現しようとやってきました。これまでの人のつながりというものを十分に生かして越前市の発展と市民の幸せを実現していきたい。



越前たけふ未来創造基地(仮称)について

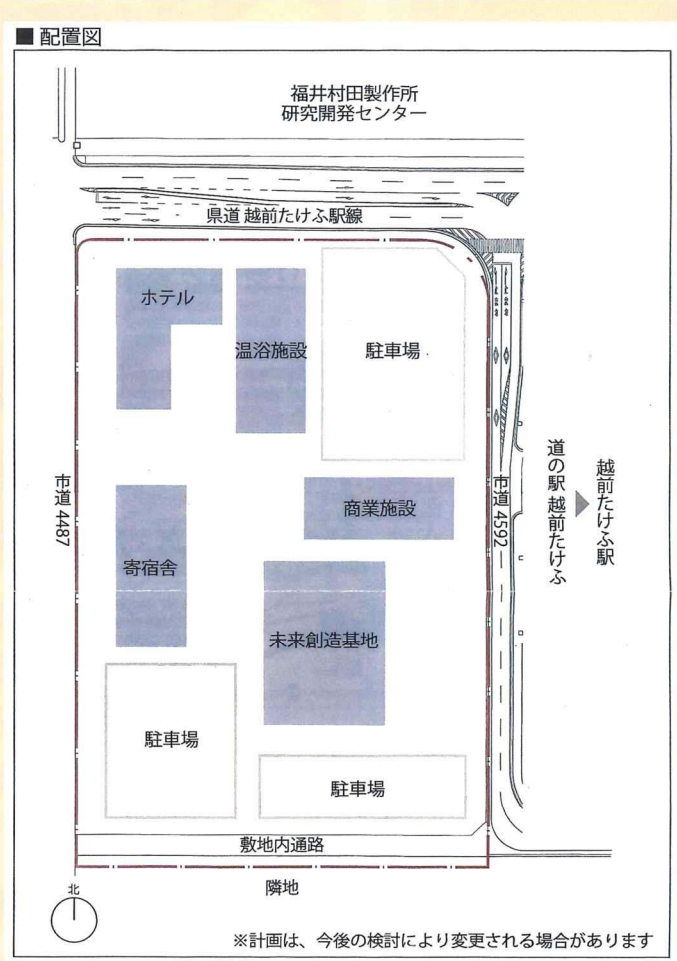
川崎としゆき

答弁

越前たけふ未来創造基地(仮称)の進捗状況と財政支援の要望内容は！

越前たけふ未来創造基地(仮称)については、共立メンテナンスの敷地内に民間が建設する施設を、市が賃借する方法での整備を前提に年内をめどに協議を進めています。その後、具体的な施設形態や建設費、運営費などの見通しなどを明らかにするための基本計画の策定に必要な予算措置を講じたいと考えている。

民間が負担する建設費については、国の交付金を活用して補助金を交付する予定だが、建設費の高騰なども想定されることから、県に対して財政支援を行うよう要請したところ。



議員・議会活動

市道高上げについて

大雨による林道の修復について

北陸新幹線越前たけふ駅駐車場

産業建設委員会

越前モノづくりフェスタ2025

[秋を迎えて]

今年の夏は、記録的な猛暑となり、全国の平均気温（6月～8月）が過去最高となりました。又、全国各地では豪雨被害が多発した時期となりました。

被害に遭われた方々へお悔やみとお見舞いを申し上げます。

一方で雨が降る日が少なく、田や畑の収穫にも影響が出ました。今後も地球温暖化で、気温の上昇が心配される中、事前の災害対策が急がれます。

私は市議会議員として災害に強い越前市を目指し、様々な角度から市長や理事長に対して、意見、要望、提案をしております。

今後も市民の皆様の方を守り、越前市の発展と市民の安全・安心・幸せにつながる施策を考えてまいります。そして皆様の声を議会に届けるためにも、今まで通り現地・現場に足を運び、議員・議会活動に邁進してまいります。引き続きのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

川崎としゆき

川崎としゆきがお届けする「市議会便り」

発行者

越前市議会議員

川崎としゆき

越前市矢船町2の9の1

活動結果報告書

令和7年12月26日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 川崎 俊之

下記のとおり報告します。

日 程 令和7年10月23日(木曜日)

活動先 越前市矢船町（矢船町コミュニティセンターにて）

活動目的 市政報告會

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

市政全般について市政報告会を開催しました。

- ・予約のりあいタクシーについて
- ・越前たけふ駅 パーク＆ライド第3駐車場について
- ・中学校施設営繕事業（学校体育館空調整備）について
- ・公民館の耐震化・機能向上改修について

活動結果報告書

令和8年3月31日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 川崎 俊之

下記のとおり報告します。

日 程 令和8年3月30日(月曜日)

活動先 越前市

活動目的 川崎俊之「市議会便り」

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

川崎俊之「市議会便り」

印刷業者 みなかみや印刷

支払金額 224,400 円

発行数 13,425 枚

内 容 別紙のとおり

新聞折込 福井新聞折りこみセンター

支払金額 90,288 円

折込枚数 12,825 枚

川崎としゆき

越前市民のみなさんに議員・議会活動をご理解していただく、努力をしていきます



議員・議会活動



市政報告会



地区のまつりへ



各団体から市長への要望



稚アユを育てる中間育成施設(日野川漁協)



南越消防組合越前市消防出初式へ

令和
8年

3月定例会：令和8年度当初予算(案)について質疑

◎ 夢ある子ども育成事業(休日部活動の地域展開)

川崎
としゆき

令和7年度「地域クラブ活動」の参加生徒数・指導者数
又新たに配置するコーディネーターの役割は！数は！

答弁

15のクラブ活動で参加生徒数は995人。指導者数は169人です。
2026年度から15クラブに調整役を担うコーディネーターを配置します。
新たに配置するコーディネーターは各クラブの持続可能な活動に向け、生徒の出欠管理や指導者の手配、休養日の設定などを担います。

◎ 移住・定住化促進事業

川崎
としゆき

直近5年間で東京圏型と全国型で移住・定住をされた
個人・家族の数は！

答弁

令和2年度から令和6年度の移住につながった実績は
東京圏型は単身4人、世帯は6世帯17人、合計人数21人
全国型は単身39人、世帯は24世帯64人、合計人数103人



他の質問

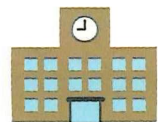
◎ 生活保護事業

◎ 教育委員会事務局事業(学校の適正配置)

◎ スポーツ施設管理運営事業(武道館耐震化・機能向上改修)

//

(武生東運動公園陸上競技場公認更新改修工事)



令和
8年

3月定例会：産業建設委員会での質問

◎ 企業誘致事業 (APB株式会社の現状について)

川崎
としゆき

APB(株)からの補助金返還分として本市の2年間(2023年度、2024年度)の
1億円の目途はたっているのか！

答弁

APB株式会社の破産手続については、現在、破産管財人により財産状況の調査が進められており、本市は補助金1億円等を破産債権として届け出ています。これまで福井地方裁判所で昨年8月と12月に行われた財産状況報告集会では、優先して弁済すべき税金や未払い給与の全額弁済に加え、一般債権者にも、一部配当が見込まれる状況とされています。今後、破産手続に必要な費用など最優先で支払われる債務(いわゆる財団債権)の処理が終わった後、本市への配当額が示される予定です。

他の質問

◎ 河川維持管理事業(河川の浚渫工事)

◎ 農作物鳥獣害防止対策推進事業

◎ 単独道路維持改修事業

◎ 林道管理事業



某企業の安全衛生委員会



市民と議会との語る会へ



町内のサロンで子ども達が参加

令和8年 3月定例会：一般質問より

◎人口減少対策について

川崎としゆき 本市の高校生が卒業後に県外の教育機関へ行き、地元に戻ってきた人数と割合は(過去5カ年、男女別)！

答弁 本市単独のデータはないため、福井県全体の数字をお示しします。

川崎としゆき 要望 高校卒業後の県外進学者が、地元の企業に就職できるように、市長自ら各企業をまわり、地元採用枠を創設していただきたい！

高校卒業後の県外進学者の人数と割合

過去5年間(R2~R6年度卒)の実績

県の「進路実態調査」によると、
卒業生数34,236人のうち

全体：15,322人(卒業生全体の44.8%)
男子：7,765人(男子全体の44.7%)
女子：7,557人(女子全体の44.8%)

県外進学者のUターン就職率について

「福井県学校基本調査」によると

県外進学者のおよそ30%程度で推移

なお、男女別の調査結果は公表されておりません。

議員・議会活動



第42回平和堂カップ福井綱引き大会へ



地区のボーリング大会へ



産業建設委員会



春のクリーン大作戦「えざらい作業」



市政報告会

川崎としゆき 人口減少対策に関する市長の考えは！

市長の答弁 人口減少の抑制に向けては、出生数の維持(出生率維持×若年女性の定着)、若年層の地元定着・Uターンの拡大といった取り組みが必要と考える。又市内企業の事業内容や魅力を、子どもたちや市民に周知できる取り組みを進める。さらに、増加する外国人市民と地域住民の双方が安心して暮らせるよう、多文化共生の取り組みを継続していきたい。

◎個人家屋における大雪時の支援制度について

大雪に対する本市の支援制度を拡充すべき！

川崎としゆき 市長の答弁 本市では今、災害見舞い金、固定資産税の減免制度を有効に活用していけるように被害者の方々に寄り添った支援を行っていく。併せて県内の市町と他県の状況を見ながらどういうことが出来るかを研究していきたいと思います。



「春を迎えて」

今年に入り、1月後半から2月の初めにかけて大雪となりました。特に山間地域に住んでおられる市民の皆様は大変ご苦労されたことだと思えます。
令和8年度当初予算の主要な施策として、安全・安心・災害に強いまちづくりを推進する取り組み、こども・子育て世帯への支援・市民活動を支える取り組みなどに予算配分されております。
越前市の今後の重要な課題は人口減少、少子高齢化です。越前市でしか出来ない取り組みをこれからも提案し市民の皆様の幸福実現を前へ進めて行きます。私のモットー「市民が主役なまちづくり」を更に加速してまいります。そのためにも、市民の皆様へ寄り添い、現場に足を運び、地域の声をしっかりと伺いし、課題を解決していきます。今後も議員・議会活動に邁進してまいります。
川崎としゆき



ハピラインふくい「しきぶ駅」現場視察へ



市政報告会

川崎としゆきがお届けする「市議会便り」

発行者

越前市議会議員
川崎としゆき
越前市矢船町2の9の1